

2023
09
NO.1

GENDER EQUALITY LETTER

印西市男女共同参画通信

私たちの 保健室

女性の健康・権利講座

2023/7/1

13:00-16:15

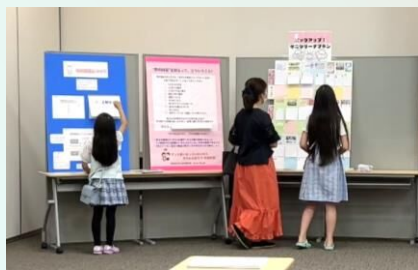
千葉NTイオンモール

講師: Shake Hands



生理用品の形や用途はさまざま！

2022年3月にはオンライン、2022年10月16日にはイオンモールで行った「#私たちの保健室」。心と身体についてのパネル展示と生理用品のワークショップを今年も7月1日に開催しました！来場者は94人！生理用品ワークショップでは、3回を予定していたところ、希望者がいたため急遽4回を実施し、計44人の方がワークショップに御参加されました。



女性の心と身体についてのパネル展示をじっくり読み込む姿も。来場者の意見を集めたパネルもありました。



会場では、パネル展示と絵本の展示コーナー、大きなスクリーンでは性的同意に関する「tea and consent」や生理に関する映像を見ることができました。



ワークショップやアンケートに答えていただいた方には生理用品のプレゼントもありました。普段使わない種類の物にトライしてみても。

印西市市民活動推進課男女共同参画係 33-4431 (直通)

生理用品を見て！触って！試せる！

心や身体、生理について学べる「#私たちの保健室」は、次回12月に開催予定です！会場は同じくイオンホールです。ぜひご来場ください！

印西市
マスコット
キャラクター
いんざい君



多様性社会の入り口は女性参画？

誰もがいきいきと輝ける社会の実現を目指して

背景

少子高齢化、人口減少
ライフスタイルの多様化
性の多様性

【第5次男女共同参画基本計画】

- ▶ 2020年代の可能な限り早期に社会のあらゆる分野において指導的地位に占める女性の割合が30%程度を目指す。
- ▶ 2030年代には誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りが無い社会

?なぜ3割?

- ▶ 組織にマイノリティ（少数派）を入れる時、認知されるには3割は必要。



日本の国会の女性議員数 日本の順位（衆議院女性議員比率）は世界 **190か国中165位**

	女性議員割合	議員数	女性議員数
衆議院	10.0%	462	46
参議院	25.8%	248	64
合計	15.5%	710	110

※衆議院は2022年12月21日時点、参議院は2023年1月3日時点の数。

問題事に対し、どういう身体経験ををするのかによって物事の気づき方が違うことがあります。女性特有の月経、妊娠、出産、性被害の心配など、身体的な経験に由来する経験値の差が大きいにも関わらず、衆議院議員の場合は9割男性の状況で少子化などに関する政策が決まっているのが現状です。

なぜ意思決定の場に女性が少ないのか？

従来の「男性モデル」の環境という壁

- ・ **時間による能力評価**
仕事の評価が「出来高」になっている企業で顕著。
- ・ **固定的性別役割分担意識**（男は仕事、女は家事・育児）
性別役割分担をすることで経済成長してきた日本

多様性に欠けた意思決定

従来の男性が決めたルールは、従来の男性に適合した仕組みが普遍化

- ▶ 女性の経験・視点が反映されない。
- ▶ 男性の多様性も欠落していくことに繋がる。

少子高齢化、人口減少などの社会状況を考えた時、従来の「**男性モデル社会**」では、変化に適応できない社会かもしれない。

いざ家庭参加！と思いきや...

出典：内閣府男女共同参画局「無意識の思い込み事例集」

従来の男性モデル社会の環境では周りの理解も進まず...

- ・ 子どもを病院へ連れて行ったら看護師に「お母さんはどこですか」と聞かれた。
- ・ 親の介護で休職願いを提出した時に「介護は女性の配偶者に任せるべきだ」と指摘された。
- ・ 上司から「休日出勤やサービス残業は男なら当たり前だ」と言われた。



男性の家庭や地域参加を阻む環境でもある

選択肢のある社会へ向かって

! START !

女性の参画

参画したい人が参画できるように環境や構造の変化、フォロー体制の整備も同時に必要です。

環境の整備

例えば、女性に対する政策は、女性議員が提唱し、議員立法で実現したことが多い。（パート労働法、育児介護休業法、DV防止法...）

男女共同参画社会へ

さまざまな立場の人が活躍できる社会は、誰にとっても生きやすい社会

パートナー、子どもがいる、いないに関わらず、自分自身の人生は、その人それぞれ。多様性のある社会を目指すことは、「自分自身で選択できる社会」であり、**社会全体の生き残り戦略**です。